

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 日和産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）中橋 太一郎
 問合せ先責任者（役職名）取締役管理本部長・総務部長（氏名）安井 秀夫 TEL 078-811-1221
 半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	22,243	△9.3	538	9.0	556	2.1	403	1.0
2025年3月期中間期	24,516	△5.3	494	244.8	545	225.1	399	1.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 662百万円（175.7％） 2025年3月期中間期 240百万円（△61.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	22.26	—
2025年3月期中間期	22.04	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	29,409	18,791	63.9
2025年3月期	29,706	18,237	61.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 18,791百万円 2025年3月期 18,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	50,000	2.9	400	△55.9	400	△65.0	300	△3.3
								16.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	20,830,825株	2025年3月期	20,830,825株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,719,032株	2025年3月期	2,719,032株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	18,111,793株	2025年3月期中間期	18,111,836株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得の安定により緩やかな回復基調にありますが、米国の関税政策や為替の変動リスク、人手不足に伴う人件費の上昇等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国及び南米の豊作見通しから、価格は軟調に推移しております。副原料である大豆粕も、とうもろこし同様に大豆の豊作見通しから、価格は低下しております。外国為替相場におきましては、米国の関税政策と日銀の金融政策により、広い値幅で変動しております。

畜産物市況におきましては、鶏卵相場は、7月以降値を下げつつも、昨年の鳥インフルエンザの影響から前年同期と比べて高値で推移しております。鶏肉相場も、前年同期と比べて高値となっております。豚肉相場は、気温上昇による生産量の減少から、6月以降は前年を上回る価格で推移しましたが、8月以降は下落し、前年を下回る価格で推移しております。牛肉相場は、インバウンド需要の拡大の影響はあるものの、物価の上昇による需要減から、価格はほぼ横ばいの推移を続けております。

このような状況のなか、当社は2025年4月と7月に配合飼料価格の値下げを行いました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は222億43百万円（前年同期比9.3%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は5億38百万円（前年同期比9.0%増）となり、経常利益は5億56百万円（前年同期比2.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は4億3百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

飼料事業

原材料価格の低下による値下げの影響から、売上高は213億31百万円（前年同期比9.6%減）となり、セグメント利益（営業利益）は4億91百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

畜産事業

売上高は9億11百万円（前年同期比0.9%減）となり、豚肉相場の影響から、セグメント利益（営業利益）は67百万円（前年同期比15.8%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億97百万円減少し、294億9百万円となりました。これは、主に長期貸付金が3億63百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が5億74百万円減少したことによるものです。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億51百万円減少し、106億18百万円となりました。これは、主に買掛金が7億94百万円、未払法人税等が96百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億53百万円増加し、187億91百万円となりました。これは、主に利益剰余金が2億94百万円、その他有価証券評価差額金が2億48百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,019	8,535
受取手形及び売掛金	11,198	10,624
商品及び製品	135	128
仕掛品	420	474
原材料及び貯蔵品	2,297	2,239
その他	786	872
貸倒引当金	△232	△243
流動資産合計	23,625	22,632
固定資産		
有形固定資産	4,702	4,687
無形固定資産	16	15
投資その他の資産		
長期貸付金	313	677
破産更生債権等	1,669	1,660
その他	1,096	1,464
貸倒引当金	△1,718	△1,729
投資その他の資産合計	1,361	2,073
固定資産合計	6,081	6,776
資産合計	29,706	29,409
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,140	5,345
短期借入金	3,969	3,969
未払法人税等	268	172
賞与引当金	86	92
その他	755	677
流動負債合計	11,219	10,257
固定負債		
長期末払金	82	73
繰延税金負債	48	167
退職給付に係る負債	19	19
資産除去債務	100	100
固定負債合計	249	360
負債合計	11,469	10,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	14,547	14,841
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,741	18,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506	755
繰延ヘッジ損益	△10	△0
その他の包括利益累計額合計	496	755
純資産合計	18,237	18,791
負債純資産合計	29,706	29,409

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日）
売上高	24,516	22,243
売上原価	22,653	20,397
売上総利益	1,862	1,845
販売費及び一般管理費	1,367	1,306
営業利益	494	538
営業外収益		
受取利息	5	9
受取配当金	16	18
受取保険金	24	5
売電収入	7	30
為替差益	23	22
その他	43	30
営業外収益合計	121	116
営業外費用		
支払利息	27	35
支払手数料	15	16
売電費用	25	9
固定資産除却損	0	30
その他	1	7
営業外費用合計	70	99
経常利益	545	556
税金等調整前中間純利益	545	556
法人税等	146	153
中間純利益	399	403
親会社株主に帰属する中間純利益	399	403

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	399	403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100	248
繰延ヘッジ損益	△58	10
その他の包括利益合計	△159	258
中間包括利益	240	662
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	240	662
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	中間連結損益計算 書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	23,595	920	24,516	—	24,516
外部顧客への売上高	23,595	920	24,516	—	24,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	431	—	431	△431	—
計	24,027	920	24,948	△431	24,516
セグメント利益	491	79	571	△77	494

(注) 1 セグメント利益の調整額△77百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)65百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	中間連結損益計算 書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,331	911	22,243	—	22,243
外部顧客への売上高	21,331	911	22,243	—	22,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	428	119	548	△548	—
計	21,760	1,031	22,791	△548	22,243
セグメント利益	491	67	558	△19	538

(注) 1 セグメント利益の調整額△19百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)25百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。